

令和4年度 経営発達支援計画 実績報告

当所の経営発達支援計画にかかる評価委員会を下記の通り開催いたしました。
評価委員3名の方へ事業内容および実績を報告し、評価と意見を頂きました。

日 時：令和5年7月4日（火）13：30～15：30

場 所：当所2階常議員会室

委 員：南山 賢悟様（中小企業診断士）

富森 正喜様（日本政策金融公庫彦根支店支店長）

橋本 邦彦様（彦根市産業部次長兼地域経済振興課課長）

- ・もっと創業支援に力を入れてほしい。特に学生創業、副業やスモールビジネスでの創業も推進させるべきではないか。
- ・個々の展示会等に出展するよりも、合同プレスリリース会のように当所で主導権を握りながら開催、プラットフォームを提供することでメディアからも喜ばれる側面がある。地域経済の発展にも繋がるので幅広く創意工夫のされた発信を続けてほしい。
- ・経済産業省で輸出企業1万社計画があるように、市内外に向けた発信や取引開始ができる提案をしてほしい。中小機構からの支援等もあるので制度の理解と輸出に向けての可能性を発信してほしい。
- ・コロナ禍から環境が変わり、対面での協議が実現できるようになってきたため、今後は関係機関とより緊密に各種課題について意見交換をし、新たな取り組みをされることを望みたい。
- ・関係機関との連携は、従来から十分に連携を進めており、管内の事業者の状況に合わせて対応頂いてると理解している。今後も引き続き継続していただきたい。
- ・支援力の向上について、職員の各種研修会・情報交換会への出席参加でより一層の資質向上とともに職員会議等で所内共有を行い、全職員がさらなる支援力向上に努めてほしい。